

平成29年度
大海小 学校だより

10月号

おおみ

平成29年9月28日

校長 山本 洋

＝ 運動会、たくさんの温かいご声援ありがとうございました。 ＝

先週末23日の秋分の日、秋晴れの下運動会が行われました。

スローガン通り、「全力で戦い最後まで仲間と協力」できた素晴らしい運動会になりました。本番に向けて、6年生を先頭にどの学年も懸命に練習した姿が素晴らしかったです。当日はどの種目においても友達と力を合わせ、演技・競技ができました。応援においでた皆さんも満足のいく楽しい一日になったのではないでしょうか。



私は観戦していて、全国学力テストの結果を思い起こしました。みなさんもお存知の通り、今年も石川県が全国トップの成績を収めた調査です。これには国語と算数の成績だけでなく、子どもたちの生活について把握する「質問紙調査」があります。すべてで100問近い質問があるのですが、下記の質問での結果がこの日の運動会の姿に現れていると思いました。

1. 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」
2. 「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」
3. 「人が困っているときは、進んで助けていますか」
4. 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」

質問1に対して90%、他の3つは100%、大海小の子どもが肯定的「当てはまる」と回答をしています。こういう姿が運動会に出ているな、大海っ子は前向きで心が優しいなと改めて感じる一日となりました。

こんな良い育ちをしている大海小の子どもたちの様子を、10月27日午後『研究発表会』という形で市内小中学校の教職員に公開します。2年間にわたる大海小学校の教育実践も合わせて発表します。当日は、PTA役員の方に多大な協力や補助をしていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

＝ ベンチのネーミング・コミュニティスクール第3回学校運営協議会 ＝

ちょうど1年間の半分を折り返すこの時期に、コミスクの運営協議会が開かれました。

今回の議事は、先月この学校便りでもかんとんにお知らせした学校評価（中間報告）、学校安全委員会、そしてメインの議題である学校林の木を利用したベンチについてでした。

昨年の学校林伐採に続いて、今年度から毎年継続的に地域各所に学校林の杉を材とした特製ベンチを設置していきます。記念すべき第1号は学校に設置が決まっています。このベンチに愛称を付け、みんなから親しまれるようにしようということです。8月に名前の応募用紙を全戸に配布し、大海地区全体から募集しました。全部で100近い数の応募がありました。この日は、どの名前がふさわしいか、みんなから愛されるベンチになるか話し合われました。

協議の結果、この場で6候補に絞り、後日地域の代表である区長さんと学校の子どもたちに投票してもらい、一番票が多かった名前に決定することにしました。どの名前に決まるか楽しみですね。以下にベンチの名前候補を紹介します。

- 大海なかよしベンチ
- 大海ふるさとベンチ
- 大海っ子恩返しベンチ
- 大海のきずな
- 大海学校林ベンチ
- 大海っ子つながりベンチ

投票結果は、ベンチのお披露目の会が行われる11月4日（土）の会場で発表したいと思います。この日は祖父母参観や餅つき大会等が予定されています。お誘い合わせの上たくさんのご来校をお願いします。

写真は、コミスクの発案で設けられた「地域交流コーナー」を運営協議会の委員の方々が鑑賞しているところです。皆様も、いつでもお越し下さい。展示作品も募集しています。

